編集後記

新しい年を迎えて、今年はどんな 年になるのかな?と種々思いを馳せ ながらこの原稿を書いている。昨年 の国土交通省職員が選ぶ十大ニュー スには、広島県で土砂災害発生、長 野・岐阜県境の御嶽山が噴火等全国 各地で災害が第一位に選ばれ、第三 位には関東甲信地方で記録的大雪. 5位に長野県北部の地震.8位にも 西ノ島、火山活動続く等となってお り、自然災害の発生が非常に多かっ たことが思い出される。思えば 2011 年に発生した東北地方太平洋 沖地震(東日本大震災)により発生 した巨大津波による災害以降にも, 毎年のように自然災害が発生して, その都度多大な被害が発生してお り、今年こそは、そういうことのな いように願うばかりである。

さて今回の特集テーマは「エネル ギー・エネルギー施設」ということ であるが、先の大震災により発生し た福島原子力発電所の事故等の影響 もあり、電力の基幹を担ってきた原 子力発電所の稼働がない中で,いか に電力不足をカバーしていくのかと いう観点で省エネ技術にも焦点を与 えていきたいと思い、技術報文に省 エネ技術も掲載することにした。

最初の行政情報では自然エネル ギーへの取り組みとして「小水力発 電の普及への取り込み」と「下水熱 利用 活用に動き出す都市の埋蔵熱 源」ということを執筆していただき ました。そして技術報文としては. まずは世界・日本のエネルギー動向 をとりあげ、太陽光発電や波力・海 流発電,バイナリー発電等の新しい 発電施設にも焦点を当てました。ま た下水熱利用についても実施工の施 工例に関して執筆していただきまし た。また、交流の広場では、燃料電 池や水素技術という新しいエネル ギー分野の話もあり、普段はあまり なじみのない分野の話も多かったよ うに思います。

最後になりますが、お忙しいなか 快く執筆・ご寄稿をいただきました 関係者の皆様に心より御礼を申し上 げます。

(立石・上田)

- 3月号「災害対応, 災害復旧·復興特集」予告 ・Tec-Force (緊急災害対策派遣) について
- ・道路啓開について
- ・東日本大震災により被災した三陸鉄道の復旧状況(続編)
- ・米国ハリケーン・カテリーナ被害 復旧・復興からの教訓
- ·JR 九州豊肥線盛土構造の災害復旧工事の施工管理
- ・災害復旧を支援する遠隔操作型ロボット
- ・機械自体が判断・作業する次世代無人化施工システムの実証実験に成功
- ・災害対応作業ロボット "Super Giraffe" の開発
- ・レスキューロボットコンテスト
- 情報化施工の展望と新技術

機関誌編集委員会

渡邊 和夫

編集顧問

今岡 亮司 加納研之助 後藤 勇 佐野 正道 新開 節治 閗 克己 髙田 邦彦 田中 康之 塚原 重美 中岡 智信 中島 英輔 橋元 和男

編集委員長

本田 宜史

田中 康順 鹿島道路㈱

編集委員

吉田 潔 国土交通省 三浦 弘喜 農林水産省

伊藤 健一 (独)鉄道・運輸機構

篠原 望 鹿島建設(株)

立石 洋二 大成建設(株)

藤内 隆 清水建設㈱

㈱大林組 赤井 亮太

久保 隆道 (株)竹中工務店 安川 良博 (株)熊谷組

川西 健之 (株)奥村組

京免 継彦 佐藤工業㈱

岡田 英明 五洋建設(株)

齋藤 琢 東亜建設工業株

赤神 元英 日本国土開発(株)

相田 尚 (株) NIPPO

直樹 太田 順子 コマツ

キャタピラージャパン(株) 大塚 清伸

山﨑建設㈱

小倉 弘 日立建機㈱

上田 哲司 コベルコ建機(株)

石倉 武久 住友建機㈱

原 幹牛 (株) KCM

江本 平 範多機械㈱

竹本 憲充 施工技術総合研究所

事務局

岡本

日本建設機械施工協会

建設機械施工

第67巻第2号 (2015年2月号) (通巻780号)

Vol. 67 No. 2 February 2015 2015 (平成 27) 年 2 月 20 日印刷

2015 (平成 27) 年 2 月 25 日発行 (毎月 1 回 25 日発行)

編集兼発行人 辻 靖 三 印刷所 日本印刷株式会社 発 行 所 一般社団法人 日本建設機械施工協会 〒105-0011 東京都港区芝公園 3 丁目 5 番 8 号 機械振興会館内

電話 (03) 3433-1501; Fax (03) 3432-0289; http://www.jcmanet.or.jp/

施工技術総合研究所〒 417-0801 静岡県富十市大渕 3154 電話 (0545) 35-0212 北 海 道 支 部〒060-0003 札幌市中央区北三条西2-8 電話 (011) 231-4428 北 丰 部〒 980-0802 仙台市青葉区二日町 16-1 北. 幸 部〒 950-0965 新潟市中央区新光町 6-1 部 部〒 460-0002 名古屋市中区丸の内 3-17-10 関 部〒 540-0012 大阪市中央区谷町 2-7-4

丰 部〒 730-0013 広島市中区八丁堀 12-22 部〒 760-0066 高松市福岡町 3-11-22 四 玉 支 支 部〒 812-0013 福岡市博多区博多駅東 2-4-30 雷話 (022) 222-3915 電話 (025) 280-0128 電話 (052) 962-2394 電話(06)6941-8845 電話 (082) 221-6841 電話 (087) 821-8074

電話 (092) 436-3322

本誌上へ **Sancana** 有限会社 サンタナ アートワークスまでお申し込み、お問い合せ下さい。

〒 103-0013 東京都中央区日本橋人形町 2-21-5 井手口ビル 4F TEL: 03-3664-0118 FAX: 03-3664-0138

E-mail: san-mich@zam.att.ne.jp 担当:田中